

国際協力論特別講義 『20×途上国』経験は、 その後の人生にどう生きるのか



講師紹介

岡崎有香（おかざきゆうか）

岡山県出身。国際協力を学ぶため上京。卒業後、JICA海外協力隊（マダガスカル）へ参加した後、イギリスで修士課程「ジェンダーと開発」を学ぶ。

JICAに入構し国内連携とSDGsを専門に、現在はJICA筑波で草の根技術協力事業や自治体連携を担当。



八星真里子（やつぼしまりこ）

東京出身。大学卒業後民間企業に就職するが、『自分の20代をお金稼ぎではないことに使いたい』と思いたちJICA海外協力隊（ニカラグア）に参加。その後、中学校教員を経て、現在はJICA筑波センター勤務。



日時：2025年6月25日（水）

16：00～17：30

場所：峰キャンパス 5 B12 教室

共催：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

UU-TEAプロジェクト（担当 栗原俊輔准教授）

JICA 筑波

問い合わせ先：

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

Webサイト <https://cmps.utsunomiya-u.ac.jp/>

028-649-5228（10時～16時）